



# JAPAN X KOREA

日韓共学交流  
日韓高校生交流



9月8日と27日に、中央町児童館で毎年恒例の「日韓高校生交流」が行われました。1日目は都立国際高校、2日目は都立目黒高校と都立駒場高校の生徒が素敵な交流会を催してくれました。私たち編集員は、その笑顔あふれる様子取材してきました。



太鼓の叩き方

▲Japanese Styleのメンバーが和太鼓の叩き方をレクチャー。



まずは、都立国際高校のみなさんが“和楽器”でおもてなし!



私たちが自己紹介。

▲「めぐろう」もしっかり紹介してきました。



最後のポーズも決まった!!

▲レクチャー後は、みんなで揃って演奏に挑戦しました。決めポーズも、息ぴったり!

韓国の高校生は日本の高校生以上にノリノリで手拍子などをしてくれ、演奏していてとても楽しかったです!  
(Japanese Style)



浴衣の着付けを丁寧に教えてあげました!



韓国の高校生も見よう見まねでたこ焼き作りにチャレンジ!!



▲上手にひっくり返せるかな?

第1日目  
9月8日  
お待ちかねのたこ焼きパーティー



きれいにぐるぐる回せると歓声が上がりました。



▲実は、たこ焼きの中には、タコだけでなく、「うめぼし」や「ソーセージ」、「こんにゃく」、「チーズ」など、変わり種をこっそり入れたものも。闇鍋ならぬ、闇たこ焼きパーティーに…



▲たこ焼きと一緒に、韓国の高校生が学芸大学の商店街に出て買ってきてくれた日本の食べ物を食べました。お寿司が人気でした。

▲初めて着る浴衣に韓国の女の子たちは興味津々。浴衣が着られたら記念撮影。笑顔でたくさん写真を撮っていました。

1日目に参加してみて

たこ焼きパーティーや歌、ダンスなど、盛りだくさんだった1日目。最初はお互い緊張していたよそよそしかったのですが、だんだん緊張がほぐれてきて、最終的には友達がたくさんできました。韓国の高校生は、とにかくみなさんいい人たちで、今まで韓国についてあまり知りませんでした。これからもっと知りたいと思えました。来年もぜひ参加してみたいです。(ひびき)

